



全学をあげての大規模な地震防災訓練を実施

本学では平成29年9月8日（金）14時30分から、以下のとおり全学をあげての大規模な地震防災訓練を実施します。

つきましては、本訓練について当日取材にお越し頂き、紙面・番組等でご紹介いただければ幸いです。お越しいただける場合、事前に企画（IR担当）課までご連絡をお願いいたします（TEL：077-548-2012）。

平成29年度滋賀医科大学地震防災訓練

実施日時：平成29年9月8日（金）14時30分～16時30分

目 的：防災週間に合わせて、大地震の発生を想定し、構成員一人一人が日常及び災害発生時において「自らが何をすべきか」を考え行動することにより、各自が日常の取組について検証・評価する機会とする。

想 定：琵琶湖西岸断層を震源とするマグニチュード7.8、震度7の直下型地震により、建物の一部が損壊し、多数の負傷者等と附属病院4D病棟での火災発生を想定。

訓練概要：①災害対策本部等設置 ②被災状況・安否確認 ③負傷者搬送
④トリアージ ⑤初期消火（模擬） ⑥入院患者（模擬患者）
避難誘導・搬送 ⑦避難訓練 ⑧屋内消火栓放水・消火器操作
・地震体験車両による地震体験 他

訓練対象者数：約300名（本学教職員、学生及びボランティア等）

そ の 他：訓練には湖南広域消防局南署及び大津市消防局東署の署員が立会います。

<送信枚数：本紙を含む3枚>

（別紙）計画内容、訓練場所等の見取り図

《詳細に関するお問い合わせ》

滋賀医科大学 総務課総務係（担当：布施）
TEL：077-548-2008

《プレスリリースに関するお問い合わせ》

滋賀医科大学 企画（IR担当）課（担当：阪井・三添）
TEL：077-548-2012
e-mail：hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

平成29年度滋賀医科大学地震防災訓練計画

～今日起きるかもしれない災害に備えて～

1. 日時

平成29年9月8日（金） 14時30分～16時30分

2. 目的

防災週間に合わせて、大地震の発生を想定し、被災時の全体状況を把握しながら災害対策本部や各部署の被災対応、情報伝達等の初動訓練を行い、「滋賀医科大学事業継続計画（BCP）／防災マニュアル」の検証と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

防災訓練は、構成員一人一人が日常及び災害発生時において「自らが何をすべきか」を考え、各自が日常の取組について検証し、評価する機会とする。

3. 概要

1) 想定

平成29年9月8日（金）14時30分に琵琶湖西岸断層を震源とするマグニチュード7.8、震度7の直下型地震が発生し、建物の全壊はないが一部建物が損壊し多数の負傷者等と4D病棟では火災が発生した。（エレベーター使用不可、自家発電稼働、自家発電に接続されていない内線電話使用不可、訓練参加者のPHSのみ使用可）

2) 実施する訓練

上述1)の想定で、次の地震防災訓練について、平成28年度訓練実施時の課題解消に重点をおいて実施する。

①災害対策本部等設置、②被災状況・安否確認、③負傷者搬送、④トリアージ、⑤初期消火（模擬）、⑥入院患者（模擬患者）避難誘導・搬送、⑦避難訓練、⑧屋内消火栓放水・消火器操作・地震体験車両による地震体験 他

3) 訓練対象者

本学教職員、学生及び病院ボランティア 他（計約300名）

4) 内容

13:30 訓練予告の放送（1回目）

14:00 訓練予告の放送（2回目）

14:30 ●地震防災訓練

地震発生の放送

地震発生時安全確保訓練

災害対策本部等設置（本部：大会議室、病院本部：病院第3会議室）

初動態勢の放送

被災・安否状況の通報訓練〔全部署 チェックリストの提出〕

トラブル発生への対応訓練

学生避難誘導訓練、建物外負傷者等のトリアージ訓練

4D病棟で出火、火災発生の放送

初期消火・避難誘導訓練（主に4D病棟職員）

自衛消防隊（消火班・避難誘導班）出動

4D病棟の火災鎮火、消火活動終了の通報訓練

地震防災訓練終了の放送

■学内指定避難場所への避難訓練

避難訓練の放送

避難・患者搬送訓練

15:45 学長挨拶、消防署からの講評

（グラウンド〔悪天候時は1D多目的室〕）

15:50 消火器操作訓練（グラウンド ※雨天中止）

屋内消火栓操作訓練（臨床講義棟北側 ※雨天中止）

希望者は地震体験車両にて地震体験（中央機械棟北側 ※雨天中止）

16:30 訓練終了

地震防災訓練場所及び避難経路図

建物配置図

